

2006 年（平成 18 年）度
宮内庁情報ネットワーク（共通システム）最適化実施評価報告書

2007 年 8 月 22 日
宮内庁行政情報化推進委員会決定

1．宮内庁情報ネットワーク（共通システム）の概要

項 目	内 容
個別管理組織担当課室名	宮内庁秘書課調査企画室情報係
府省全体管理組織担当課室名	宮内庁秘書課調査企画室
対象期間	2006 年 4 月 1 日～2007 年 3 月 31 日
最適化工程の段階	企画段階，設計・開発段階，運用段階

2．企画，設計・開発，運用の各段階における評価

(1) 企画段階

仕様書（要件定義書）の作成

（最適化の実施内容）

宮内庁情報ネットワークの刷新に係る調達仕様書の作成に着手。

（最適化の実施状況）

- ・個別管理組織が主体となり，適宜 CIO 補佐官より助言を得ながら，宮内庁情報ネットワークの刷新に係る調達仕様書作成作業に前年度より引き続き取り組んだ。平成 18 年 5 月に最適化実施に係る調達仕様書案に関する意見招請の官報公示を行い，6 月には，寄せられた意見を踏まえ，修正した。
- ・上記仕様書（要件定義書）を作成し，平成 18 年 7 月 26 日に官報公告を行い，総合評価方式（加算方式）による一般競争により，9 月 29 日開発業務の受託者（新日鉄ソリューションズ株式会社）と契約を締結した。

【最適化実施の評価】

- 課題及び問題とその原因
なし
- 対策
なし

(2) 設計・開発段階

ネットワーク機器の再構成

（最適化の実施内容）

宮内庁情報ネットワークの基盤となる A T M 機器の老朽化と保守切れに伴い，平成 18 年度にイーサネットベースへ移行するものとする。併せて，ネットワーク機器の物理的数量の削減を図る。

(最適化の実施状況)

- ・平成18年10月上旬に機器仕様を確定し、発注。平成19年1月下旬までにネットワーク機器類の更新は終了し、同機器類の物理的数量を削減した上で2月1日より、運用段階に入った。
- ・なお、職員へは、平成18年11月に庁内会議、メール、職員用掲示板を通じ、ネットワーク機器更新の予定と、作業に伴うネットワーク機能の一時停止などを周知した。

【最適化実施の評価】

- 課題及び問題とその原因
なし
- 対策
なし

ネットワーク周辺機器の統合

(最適化の実施内容)

宮内庁情報ネットワークの再構築を踏まえて、ネットワークに接続されているファイルサーバ等を可能な限り集約するとともに、オペレーティングシステムを含めたプラットフォームの統一を推し進め、平成18年度末までに、システムの整備及び運用に関する経費の削減を図る。

(最適化の実施状況)

- ・平成18年10月中に在京及び地方部局の現地調査を行い、宮内庁ネットワークに接続されているファイルサーバ等を可能な限り集約するとともに、オペレーティングシステムを含めたプラットフォームの統一化を更に進め、11月上旬までにネットワーク設計を終了させた。

【最適化実施の評価】

- 課題及び問題とその原因
なし
- 対策
なし

宮内庁WAN回線の見直し

(最適化の実施内容)

現在、宮内庁WANの支線回線は原則128Kbps(ビット・パー・秒)であることから、現状よりも高速かつ低料金のネットワークサービスへの切り替えを検討することとし、費用対効果を踏まえ、平成18年度から随時回線契約等の見直しを実施する。

(最適化の実施状況)

- ・宮内庁WAN回線の見直しについては、調査・検討を行い、本庁及び地方部局の回線帯域やその使用状況の把握に努めた。その結果を踏まえて、平成19年度以降、随時見直しを実施する予定である。

【最適化実施の評価】

○課題及び問題とその原因

平成18年度においては、ネットワーク機器の再構成及びネットワーク周辺機器の統合を優先的に実施したため、宮内庁WAN回線の見直しについては、調査・検討を行うこととした。

○対策

平成18年度の調査・検討を踏まえて、平成19年度以降、回線の見直しを随時実施する。

ネットワークセキュリティの強化

(最適化の実施内容)

従来のウィルス対策・パッチ適用・ファイアウォール導入に加え、通信データについては暗号化等の技術を活用し、通信データの安全性を確保する。

宮内庁情報ネットワーク上で取り扱う個人情報保護の強化を図るため、宮内庁情報セキュリティポリシーを踏まえ、ネットワークにおける総合的なユーザ管理・認証、情報へのアクセス制限（不正アクセス対策）等、必要なセキュリティ対策の整備を図る。

(最適化の実施状況)

- ・「政府機関の情報セキュリティ対策のための統一基準」に従い、従来のウィルス対策・パッチ適用・ファイアウォール導入に加え、通信データについては、暗号化等の技術を活用し、通信データの安全性を確保し、ネットワークセキュリティの強化を図った。
- ・計画通り、宮内庁情報ネットワーク上で取り扱う個人情報保護の強化を図るため、ネットワークにおける総合的なユーザ管理・認証、情報へのアクセス制限（不正アクセス対策）等、必要なセキュリティ対策の整備を図った。

【最適化実施の評価】

○課題及び問題とその原因

なし

○対策

なし

(3) 運用段階

運用

(最適化の実施内容)

2(2)に示すネットワーク機器の再構築等を行った宮内庁情報ネットワークの運用を平成19年2月から開始した。

(最適化の実施状況)

- ・平成19年2月1日から、最適化後の宮内庁情報ネットワークの運用を開始。

- ・平成19年2月5日に、事業者との間にサービスレベル合意書を取り交わした。

【最適化実施の評価】

- 課題及び問題とその原因
なし
- 対策
なし

運用管理業務の効率化

(最適化の実施内容)

インターネットを含めたすべてのネットワーク運用管理業務の見直しを検討し、その効率化を図る。

(最適化の実施状況)

- ・インターネットの運用業務を含めた、すべてのネットワーク運用管理業務の統合を図り、効率化を実施した。

【最適化実施の評価】

- 課題及び問題とその原因
なし
- 対策
なし

3. 最適化の効果の評価

(1) 最適化効果指標の目標値に対する達成度の評価

【最適化共通効果指標】

削減経費

初年度は、運用期間が平成19年2月及び3月の2ヶ月分なので、年間経費の2/12について、5,458千円の削減経費目標値であったが、一般競争入札による入札差額等により12,871千円と削減経費目標値を達成した。

【最適化個別効果指標】

重大なセキュリティ障害件数

宮内庁情報ネットワークにおいて、重大なセキュリティ障害は発生していない。

4. 最適化実施の総合評価

「宮内庁情報ネットワーク（共通システム）最適化計画」の調達仕様作成作業が遅延し、2006年度（平成18年度）にずれ込んだが、ある程度の余裕をもった工程であったため、後続作業である設計・開発は予定通り完了した。

設計・開発の調達に関し、オープンな仕様を作成することを意識した結果、

複数社の応札を得られたことで価格競争が働き、質の高いサービスを低価格で調達できたことは評価できる。

また、2006年度（平成18年度）においては、ネットワーク機器の再構成及びネットワーク周辺機器の統合を優先的に実施したため、宮内庁WAN回線の見直しについては、調査・検討を行った。その結果を踏まえて、同回線については、2007年度（平成19年度）以降、随時見直しを実施する予定である。

5．その他

- ・特になし。

6．添付書類

- ・最適化効果指標・サービス指標一覧

最適化効果指標・サービス指標一覧
(宮内庁情報ネットワーク (共通システム))

2007年 (平成 1 9 年) 8 月 2 2 日
宮内庁行政情報化推進委員会 決定

1 最適化効果指標

(1) 最適化共通効果指標

削減経費 (単位 : 千円)

	初年度目	2 年度目	3 年度目	4 年度目	5 年度目
	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度
最適化実施前の経費 (a) (a ')	289,138	289,138			
	48,189				
最適化実施後の経費 (試算値) (b)	42,731	256,386			
削減経費 (目標値) ((a)-(b)) (a ') - (b)	5,458	32,752			
最適化実施後の経費 (実績値) (c)	35,318	-			
削減経費 (実績値) ((a)-(c)) (a ') - (c)	12,871	-			

初年度 (2007年 2 ~ 3 月の 2 ヶ月) については , 最適化実施後の経費 (実績値) として年間経費 (211,908千円) の 2 / 1 2 を計上している。

(2) 最適化個別効果指標

主要課題	最適化の実施内容	最適化個別効果指標	計算式
セキュリティ対策	ネットワークセキュリティの強化	重大なセキュリティ障害件数	業務停止等の重大事象を招いたセキュリティ障害の件数

重大なセキュリティ障害件数 (単位 : 件)

		最適化実施前	初年度目	2 年度目	3 年度目	4 年度目	5 年度目
		2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度
宮内庁情報ネットワーク	目標値		0	0	0	0	0
	実績値	0	0				
	算出式	0	0				